



学校教育目標：自ら鍛え 自ら磨く ～つよく かしこく やさしい子～

Kumasan

令和7年5月23日

学校だより 6月号

熊野第三小学校

校長 和田 愛

HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

☆子供たちが気持ちよく学校生活を送っています！

5月10日（土）に実施された“わくファミ応援団 美化作業”に多数のご参加をありがとうございます。おかげさまで、校舎内のいたる所が見違えるほどきれいになりました。こうして保護者の皆様に支えていただいていること、改めて心強く、ありがたく感じております。これからもどうぞ、温かいご支援をよろしくお願いいたします。



☆修学旅行の合言葉は“ふ・く・お・か”

～④福岡で学びを深め ④熊三パワーを発揮して ④お互い楽しんで ④かけがえのない思い出を作ろう～

6年生 45名全員が修学旅行に参加でき、お天気にも恵まれた2日間となりました。5年生の野外活動で「先見」する力を身に付けている子供たちは、この修学旅行でもその力を発揮してくれました。

写真は、班長・室長会議の様子です。早く来た児童が自分たちで考え会場の準備をしました。ここでは、今日の活動を終えて「よいこと」「修正したいこと」が出されました。

「よいこと」として、時間を守れなかった失敗を生かして、次からは集合時間が守れた。他の修学旅行の人が自分たちに挨拶をしてくれたことに習って、すれ違う人に自分たちから挨拶ができた。お互いに楽しむことができたなど、自分たちの頑張ったことが沢山出されました。

「修正したいこと」として、時間を守るために時計をこまめに見ること。買い物をする時間も考えて行動し集合時間を守ること。いつも班行動ができるようにすること。ガイドさんの話に反応することが出されました。これらの「修正したいこと」を児童の力でやり切らせたいと考えた6年生担任は、最後の見学地「大宰府」での活動時間を予定より20分増やし、子供たちにチャレンジする場を設けてくれました。

太宰府天満宮から集合場所までは歩くだけでも15分はかかるのですが、どの班も声を掛け合ったり、意見を出し合ったりしながら見事やり切りました。この修学旅行で更に力を付けることができた6年生のこれからの成長が益々楽しみです。



☆ 初めての試み「校区内縦割り班ウォークラリー」大成功！

例年、春の遠足はペア学年で同じ場所に行っていました。今年度は、5月2日(金)に、初めての試みとして全校で縦割り班ごとに5つのチェックポイントを回り、ミッションをクリアして学校に戻る「校区内縦割り班ウォークラリー」を行いました。自然と上級生が下級生を気遣い優しい言葉をかけたり、学年をこえて一緒に楽しんだりする子供たちの姿がありました。また、各チェックポイントの担当は保護者ボランティアのみなさんで、「がんばれ〜」「上手！」「もうちょっと」などの声かけで、子供たちを励まし盛り上げてくださいました。この日は、1年生を迎える会や縦割り班昼食会なども行いました。子供・保護者・教職員の「やりたい!!」が実現し、笑顔いっぱいの「できた!!」であふれた1日になりました。

熊野西ふれあい館
「町に関するクイズ」

坊主山緑地「校歌1番歌唱」

西部ふれあい広場「球技チャレンジ」

熊野西防災交流センター
「じゃんけん3連勝」

貴船公園
「落ちた落ちたゲーム」



☆ 学習用端末(タブレット)修理費用について

熊野町では、児童一人に1台ずつタブレットが貸与され、日々の学習に活用しています。使用頻度も増えていますので、タブレットが故障することもあります。タブレットの調子が悪いと感じたら、早めに担任に報告してください。なお、故障した際の修理費用については、熊野町では次のような流れで取り扱うことになっております。

<Mono 保険に加入している方> ※ Mono 保険とは、学校から加入しているタブレット保険です。

- ①破損等発生 → ②学校から町教委へ報告 → ③町教委から修理業者へ連絡
- ④修理費用確定後、学校へ納付書が届く → ⑤学校から保護者へ納付書を渡し、保険会社へ報告
- ⑥保護者が修理費用を納付、領収書を学校へ提出する → ⑦保険会社から学校に修理費用が入る
- ⑧修理費用を保護者に返金

<Mono 保険に加入していない方>

上記の①〜④は同じですが、⑤では学校から保護者へ納付書を渡しますので、修理費用を納付してください。



保険の加入・未加入に関わらず、④の修理費用が確定するまでに時間がかかり、**修理が終わるまでは予備のタブレットを使用**することになります。**充電用のアダプタが故障した場合の修理費用は、保護者負担**となります。

保護者の皆様には、お手数をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。

☆ 「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」開放週間

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。【文部科学省】

熊野第三小学校は、学校運営協議会を設置しているコミュニティ・スクールです。「児童・教職員・保護者・地域と共に創る学校文化」を目指し、学校が「触れ合い」「憩い」の場となり、「子供基点」の豊かな教育活動が展開できるよう、取組を進めています。

中校舎1階には、コミュニティ・スクールの教室「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」があります。今年度から教室が広くなりました。毎月1週間ずつ「くま SUN 和く・湧くファミリールーム」開放週間を設定し、大休憩や昼休憩に、保護者・地域の方との触れ合いを楽しんでいます。



今後の開放週間	9/8(月)～9/12(金)	12/1(月)～12/5(金)
6/9(月)～6/13(金)	9/29(月)～10/3(金)	1/19(月)～1/23(金)
6/30(月)～7/4(金)	11/4(月)～11/7(金)	2/9(月)～2/13(金)

